第17回大阪女子サッカー選手権大会

第33回全日本女子サッカー選手権大会 大阪大会

大会要項

1. 目的 : 大阪府内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手に参加する資格が与えられる単独チームの大会として実施する。
2. 名称 : 第17回大阪女子サッカー選手権大会
兼 第33回全日本女子サッカー選手権大会 大阪大会
3. 主催 : (社)大阪府サッカー協会
4. 主管 : (社)大阪府サッカー協会 女子委員会
5. 協力 : (社)大阪府サッカー協会 女子委員会 登録チーム
6. 期 日 : 2011年 7月 9日(土) <1回戦3試合>
7月10日(日) <準決勝2試合・敗者戦>
8月28日(日) <決勝及び3位決定戦>
7. 会 場 : <1回戦> 万博・大阪サッカーグラウンド
<準決勝> 万博・大阪サッカーグラウンド
<決勝・三決> 大阪体育大学
8. 参加資格:(1) チーム 平成23年度(社)大阪府サッカー協会女子委員会に登録した単独チーム。
(2) 選 手 ①上記のチームに大会参加申し込み締め切り日(2011年7月1日)までに登録された1999年(平成11年)4月1日以前に生まれた選手とする。
②(財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることが出来る。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
小学生は出場できない。最大25名登録。
(3) 外国籍選手 5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(4) 移籍選手 同一年度の大会において、予選から本大会に至るまでの同一大会に参加した選手は、異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
(5) 選手証 試合会場に選手証(写真付)を持参しない選手は、試合に出場できない。
(6) シード 前回大会の優勝・準優勝・第3位・第4位チームをシードする。
9. 競技形式: 勝ち抜き方式で行う。
10. 競技会規定: 大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。
(1)プレーの時間 : 1回戦～決勝 : 80分(前・後半40分)

(2)ハーフタイムのインターバル 原則として10分（前半終了から後半開始まで）

(3)試合の勝者を決定する方法前記(1)記載の時間内で勝敗が決しない場合)

1回戦・準決勝 ペナルティキック方式により、次回戦進出チームを決定する。

三位決定戦 20分(前・後半10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝者を決定する。

決勝 20分(前・後半10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝者を決定する。

延長戦に入る前のインターバル:5分

PK方式に入る前のインターバル:1分

(4)各試合毎の登録選手数 : 18名まで(参加申込選手最大25名のうち)

(5)交代できる数 : 5名 (自由な交代は行わない)

(6)交代要員の数 : 7名

(7)ベンチに入ることができる人数 : 13名 (交代要員7名、役員6名)

(8)本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

(9)本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については(社)大阪府サッカー協会女子委員会規律委員の招集により別途協議し、対処することとする。

(10)以上により決定した上位3チームは、第33回全日本女子サッカー選手権大会関西予選に出場できる権利を有することとする。(棄権は認めない)

11. 審判: (社)大阪府サッカー協会審判委員会審判員及び有資格の帯同審判員とする。

12. 参加費用:1チーム 5,000円とする。

13. 試合球は、大会本部が準備する。

14. 表彰: 優勝・準優勝・第3位チームに表彰状を授与する。

15. 選手変更:エントリー申し込み(2011年7月1日)以降の選手の変更はできない。(背番号含む)

16. 傷害保険:参加者全員(指導者含む)を参加チームの責任で必ず傷害保険に加入させること。